

令和8年7月発行／名古屋市シルバー人材センター
安全・適正委員会からのお知らせ No.90

自分の健康状態を把握し、対策しましょう

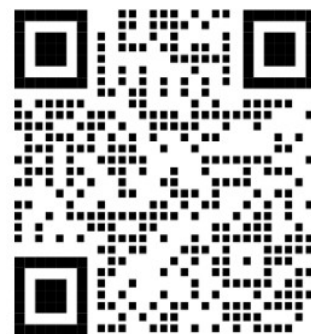
定期的に健康診断を受けましょう



就業中に体調を崩し、そのまま長期入院になった事例があります。

事故だけでなく、日頃からの健康管理にも留意が必要です。「特定健康診査」や「後期高齢者医療健康診査」の制度を活用し、健康管理に努

めましょう。最新情報は『名古屋市健診(検診)総合サイト』に掲載されています。



名古屋市健診（検診）総合サイト
<https://758kenshin.city.nagoya.jp/>

最新の緊急連絡先がわかるようにしましょう

万が一就業先で事故に遭った場合に備えて、ご自分・ご家族など（緊急連絡先としてお知らせいただいた方）に変更がある場合は、所属支部までお知らせください。また、「緊急連絡カード」に連絡先やかかりつけ病院等を記入し、会員証と一緒に必ず携帯してください。「緊急連絡カード」は支部で配布しています。



安全標語を選定しました

去る令和8年6月16日（火）に開催しました定時総会にて、令和8年度～令和10年度に使用する名古屋市シルバー人材センターの「安全標語」に選定された作品を応募した会員を、表彰させていただきました。

「最優秀」・「優秀」作品につきましては、令和8年度～令和10年度の間、各種印刷物等での啓発に使用します。

皆さんも、就業前などに暗唱するなど、安全就業にご活用ください。

	作 品	支部	氏 名
最優秀	安全は 基本動作の 繰り返し	東部	奥村 正次
優秀	慣れたころ 心の油断が 事故のもと	北部	矢野登志紀
	急がずに 周りを見渡し 一呼吸	東部	植松 益雄
佳作	人に頼るな！自ら実践 安全作業	東部	山守 義和
	声かけを 仲間にする 思いやり	西部	永縄 満
	焦らない！慌てない！慣れた仕事も過信せず	南部	堀尾 潤一

敬称略

自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶりましょう

手軽で便利な自転車ですが、使い方を誤ると思わぬ大きなケガにつながる危険性や、事故で相手に迷惑をかけたうえに高額な損害賠償を命じられるケースもあります。ルールを守って安全に利用しましょう。

1 自分を守るために、ヘルメットをかぶりましょう

愛知県内の令和7年中の自転車事故では、11名（うち高齢者は7名）が亡くなっており、そのうち8名がヘルメットをかぶっていませんでした。ヘルメット未着用で亡くなられた8名のうち、頭部への受傷が致命傷となったケースが4名でした。



全国的に見ても、自転車死亡事故では頭部への受傷が致命傷となるケースは6割を超えています。

自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶりましょう！

また、自転車死亡事故では、亡くなった方の9割が法令違反をしていたというデータもあります。

一時停止をしない、信号無視をする、逆走するなど、心当たりはありませんか？

令和8年4月からは、自転車での道路交通法違反にも「交通反則通告制度」（いわゆる「青切符」）が始まっています。

ヘルメットをかぶり、法令を守り、安全に利用しましょう！

2 事故に備え、必ず保険に加入しましょう

もし加害者になった場合は損害賠償責任が生じ、賠償額が数千万円と高額になることがあります。

名古屋市では、**自転車を利用する人は自転車損害賠償保険等に参加することが、条例により義務化**されました。（平成29年10月）

万が一事故を起こしてしまい、賠償額が高額となっても、保険に入っていれば負担が軽減されます。自動車保険（任意）、火災保険などに加入している方は、自転車事故も補償範囲に含まれている場合がありますので、内容を確認してください。



6月以降、傷害事故が増えています！！



事故が増加傾向に転じております！暑さで集中力が弱まる時季です。今まで以上に注意しましょう！

★令和8年度事故速報値（令和8年7月10日現在）

事故の種別		発生月別件数				合計
		4月	5月	6月	7月	
傷害事故	就業中の傷害事故	1	1	5	2	9
	就業先と家との行き帰りの傷害事故	1	0	0	0	1
賠償責任事故		1	0	1	0	2